

NEWS RELEASE

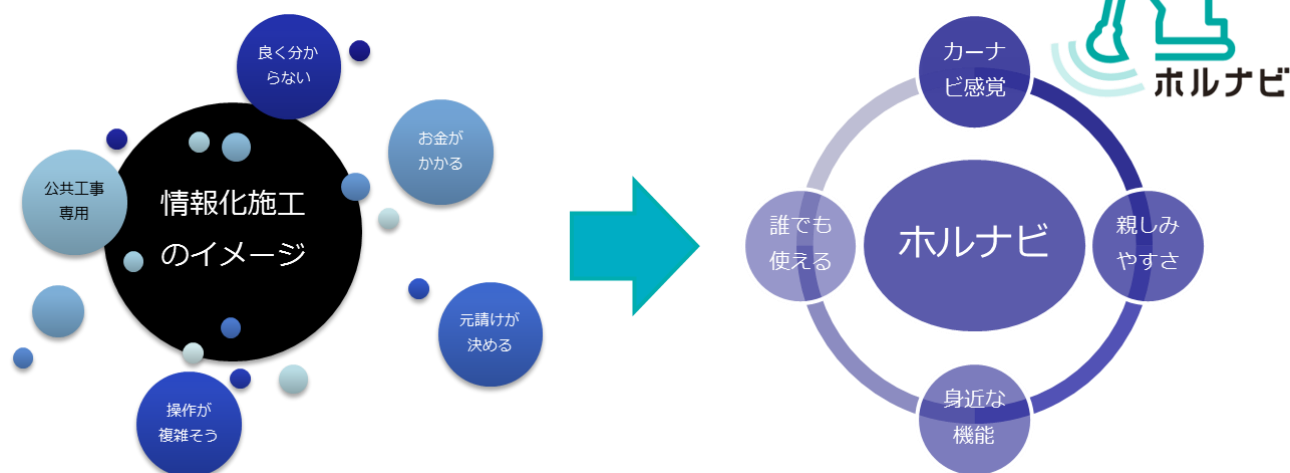
2016年5月31日

コベルコ建機株式会社

情報通信技術（ICT）への取り組みについて

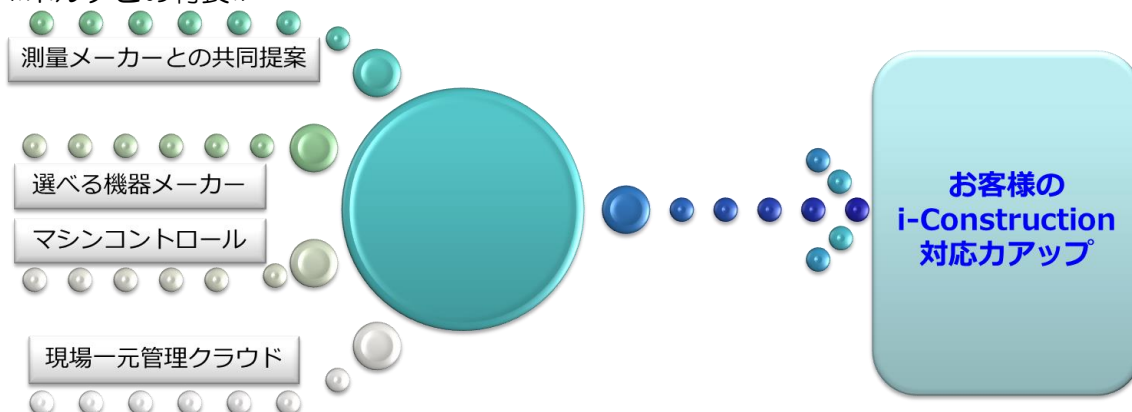
コベルコ建機は、「中期経営計画」における、中期経営方針として『業界のチャレンジャーとして、「商品」と「ものづくり」さらに「流通・サービス」の差別化を推し進め、グローバル市場で成長し続ける』を掲げました。コベルコ建機では、ICT 建機の開発とともに国が進める i-Construction を軸とした ICT 導入方針に対して、お客様が必要としていることを建機メーカーとしてのイノベーションにより解決へと導く独自の情報化施工ブランド「ホルナビ」を軸とした取り組みをおこなっていきます。また、コベルコ建機では i-Construction の本格的な施工拡大を前に、ICT ホルナビ推進室を社内に編成、i-Construction を専門に対応できる組織体制を構築し、お客様にとってワンストップとなる体制をとってまいります。

《ホルナビの目指したもの》

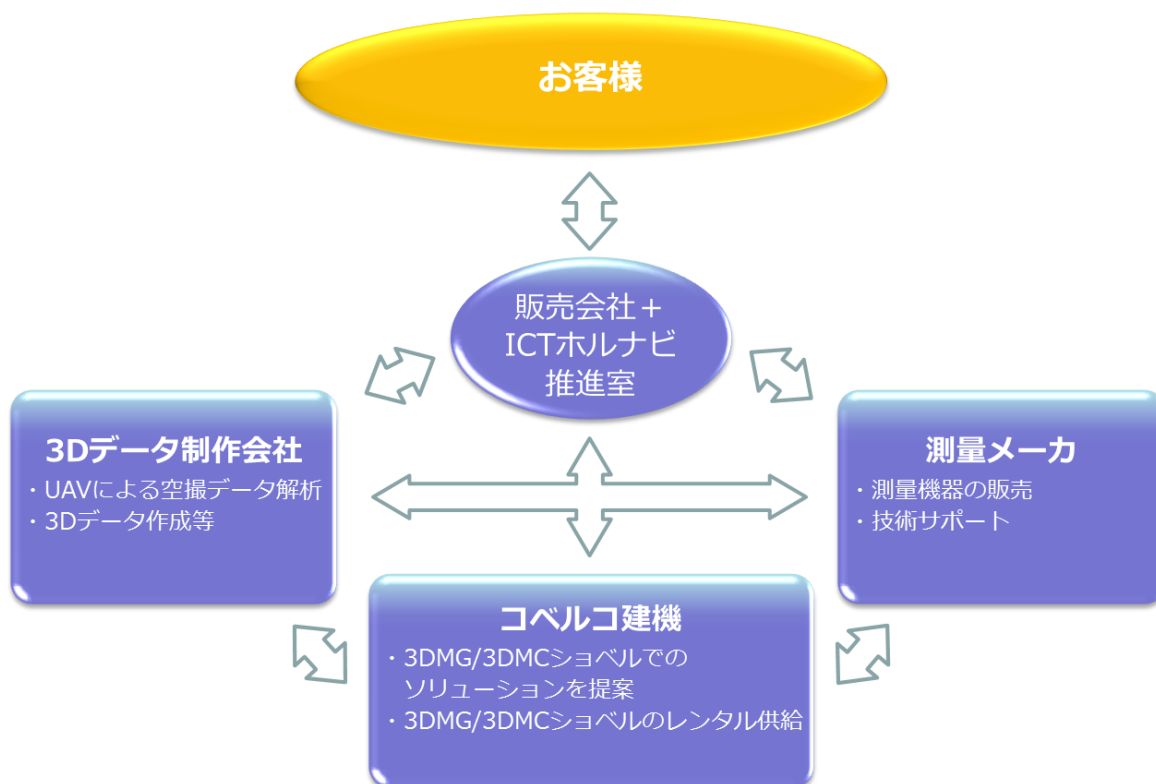


ホルナビは、ディスプレイの表示と音声による案内により、掘る作業をナビゲートするマシンガイダンスシステムです。使い方は分かりやすく、設定およびデータ入力も簡単に、自動車のカーナビのようにターゲットを示しながらガイダンスをおこなうことが可能です。熟練のオペレータはより手早く、経験の浅いオペレータも安心して操作が可能であり、誰もが簡単に、そして使いたいと思える機能と利便性を兼ね備えています。

《ホルナビの特長》



「ホルナビ」の最大の特長は、コベルコ建機で完結するのではなく、測量機器メーカーとの協業により、ソリューションをご提供することです。お客様それぞれのニーズに合わせて、それぞれ特色を持った(株)ニコン・トリンプル、ライカジオシステムズ(株)、(株)トプコンなどの測量専門メーカーと共同で提案するオープンマインドなマルチシステムをご提供することで、お客様が希望されたかたちでの i-Construction 対応力向上を実現します。



《ラインアップ》

コベルコ建機では、ホルナビとして 13t クラス、20t クラスに、ニコン・トリンプル製もしくはライカジオシステムズ製の 2DMG システムをオプション設定するとともに、カスタム対応として 3DMG システムへのアップグレード対応をしております。

《今後の展開》

コベルコ建機では、測量機器メーカー 3 社と協力し、お客様がすでにお持ちの関連機器との互換性や共用など、お客様が使いやすいマシンガイダンス (MG) やマシンコントロール (MC) 製品を選択できるよう ICT 建機のラインアップの強化を進めてまいります。

○ホルナビ 3DMG 工場オプション設定

2016 年秋から 3DMG のオプション対応を開始予定としております。

○ホルナビ 3DMC 工場オプション設定

2017 年秋に販売開始予定の SK200-10 から 3DMC のオプション対応を開始予定です。

○現場一元管理クラウド

施工管理クラウドと機械管理クラウド (MERIT) の融合による現場一元管理システムを 2017 年初めより開始予定です。

以上